近畿地方

名前

問1　ある地域の人口移動について、昼間人口比率が100%を下回っている奈良県や兵庫県と、100%を超えている大阪府との関係を説明したものとして、正しい記述を選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 大阪府は、奈良県や兵庫県に住む高齢者が医療や福祉サービスを受けるために昼間のみ移動してくる都市である。
2. 鉄道網の整備により、大阪府から周辺の府県へ通勤・通学する流れが、流入する流れを上回っている。
3. 大阪府の昼間人口が多いのは、主に港湾施設での物流作業に従事する人々が周辺府県から集まるためである。
4. 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。

問2　大阪や京都などの大消費地に近い地域で行われる「近郊農業」において、生産者が得られる最大の利点として最も適切な説明はどれですか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 広い土地を利用して、大型機械による効率的な大規模生産ができること
2. 収穫したばかりの野菜を新鮮なうちに市場へ出荷できること
3. 海外輸出を主な目的として、保存期間の長い穀物類を生産すること
4. 都市部から離れた安価な土地を利用して、輸送費を極限まで抑えること

問3　京都市では、歴史的なまちなみや文化財を守るために、他の都市にはあまり見られない独自の都市景観に関する制限が設けられています。その地理的背景や取り組みに関する説明として、最も適切なものはどれか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 周囲を海に囲まれているため、津波被害を防ぐ目的で海岸沿いに高い防潮堤を築く都市計画が優先されている。
2. 盆地特有の歴史的な景観を維持するため、建物の高さや色、広告物のデザインに対して厳しい規制が行われている。
3. 大阪市や神戸市のような大都市への人口流出を防ぐため、盆地全体を大規模な工業団地として再開発している。
4. 観光客の増加に対応するため、歴史的な社寺を解体し、最新の宿泊施設や高層マンションの建設を推進している。

問4　大阪府の昼間人口比率は104.4となっており、夜間人口よりも昼間人口の方が多い状態にあります。このような統計結果が生じる社会的背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大都市圏の中心地として多くの企業や学校が集まり、近隣府県から多くの人々が移動してくるため
2. 府内の住宅地開発が進み、周辺の都市へ働きに出る現役世代の居住者が急増したため
3. 広大な農地での作業に従事するため、季節ごとに周辺地域から多くの労働者が雇い入れられるため
4. 工場の地方移転により、府内の労働者が隣接する県へ毎日通勤するようになったため

問5　近畿地方の人口密度を示した資料において、滋賀県の南西部、京都府と境界を接する地点に位置する県庁所在地の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 滋賀県の北東部に位置し、かつて北国街道の宿場町として栄えた歴史を持つ。
2. 琵琶湖から流れ出る瀬田川の起点付近に位置し、京都や大阪方面との結びつきが強い。
3. 県の地理的中心部に位置し、県内の各地方への行政サービスを均等に行う役割を担っている。
4. 県内最大の人口を抱える工業都市であり、琵琶湖の東岸に位置している。

問6　近畿地方の農業に関する統計において、ある府県の果実産出額が六百七億円に達し、他の府県と比較して突出した数値を示している資料があります。この府県は高い林野率と長い海岸線を併せ持っていますが、ここで温暖な気候と傾斜地を活かして大規模に栽培されている果実を選びなさい。（2016年 愛知県公立入試 類似）

1. みかん
2. りんご
3. さくらんぼ
4. ぶどう

問7　フランスからの旅行者の訪問率を都道府県別に分析したデータにおいて、東京都や大阪府といった大都市圏のほかに、近畿地方の奈良県、中国地方の広島県、関東地方の栃木県、中部地方の岐阜県などで訪問率が高い傾向が見られます。これらの地域に共通する、外国人観光客を引きつける背景として最も適切なものはどれですか。（2016年 広島県公立入試 類似）

1. 新幹線の全列車が停車するような大規模なターミナル駅を有すること
2. 世界文化遺産に登録された歴史的な建造物や街並みが存在すること
3. 冬場の積雪量が非常に多く、スキーなどのスノーレジャーが盛んなこと
4. 大規模な商業施設やテーマパークが集中していること

問8　近畿地方に属するある県は、東側で中部地方の岐阜県や愛知県と隣接しています。この県は、中京工業地帯の一角を担うなど中部地方との経済的な結びつきも非常に強いですが、この県はどこですか。（2017年 山形県公立入試 類似）

1. 滋賀県
2. 奈良県
3. 三重県
4. 福井県

問9　近畿地方の府県を比較した統計資料において、漁業生産額がほぼゼロに近い数値を示す一方で、国宝の指定件数が全国でも有数の規模となっている県はどこか、選びなさい。（2020年 岡山県公立入試 類似）

1. 京都府
2. 奈良県
3. 滋賀県
4. 和歌山県

問10　三重県津市などの気候データにおいて、1月の平均気温が5度前後、8月の平均気温が28度前後と温暖で、年間降水量が2000mmを超える地域が見られます。特に6月と9月の降水量が300mmを超えて大きな山を作るこの気候区分として、最も適切な名称を答えなさい。（2021年 三重県公立入試 類似）

1. 日本海側の気候
2. 太平洋側の気候
3. 中央高地の気候
4. 瀬戸内の気候

問11　日本の観光産業に関する記述として、京都府の特徴を説明したものを選びなさい。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 自然景観の保護を優先するため、外国人の宿泊施設利用を厳しく制限している。
2. 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。
3. 自動車産業の拠点が集積しているため、欧米からのビジネス目的の宿泊客が過半数を占める。
4. アジア近隣諸国からの格安航空会社（LCC）利用客が、安価な日用品の大量購入を目的に訪れる。

問12　近畿地方のある県に関する統計において、人口密度が369.6人、昼夜間人口比率が90.0、人口増減率がマイナス0.53%という数値が示されています。これらの特徴に合致する県名として正しいものを次のうちから選んでください。（2021年 秋田県公立入試 類似）

1. 鳥取県
2. 秋田県
3. 北海道
4. 奈良県

問13　近畿地方の工業の特色について、印刷・関連製品の出荷額割合が他の地方に比べて極めて高い理由を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 福岡県公立入試 類似）

1. 原材料となるパルプの輸入に適した大規模な港湾施設が、阪神工業地帯に整備されているため。
2. 歴史的建造物が多く、文化財の修復や保存のための特殊な印刷技術が発達したため。
3. 内陸部の広大な土地に、全国の教科書を一括して生産する大規模な工場団地が建設されたため。
4. 大阪などの大都市圏に出版・報道機関が集中しており、印刷物の需要が大きいため。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。	昼間人口比率が100%を下回るということは、その地域に住んでいる人が昼間は他の地域へ流出していることを意味します。奈良県（89.8%）や兵庫県（95.6%）は、鉄道を利用して大阪府内の企業や学校へ通う人々の居住地となっており、このような地域は「ベッドタウン」と呼ばれます。大阪府が104.5%という高い数値を示すのは、これら周辺の「ベッドタウン」から鉄道網を通じて多くの通勤・通学者を受け入れているためです。
問2	答え 2 収穫したばかりの野菜を新鮮なうちに市場へ出荷できること	近郊農業は、大都市に近いという立地条件を最大限に活かした農業形態です。特に鮮度が重要視される野菜などは、収穫から消費者に届くまでの時間を短縮できることが、品質の維持や高い市場価値につながります。輸送費の削減も利点の一つですが、最大の目的は「新鮮な状態での出荷」にあります。
問3	答え 2 盆地特有の歴史的な景観を維持するため、建物の高さや色、広告物のデザインに対して厳しい規制が行われている。	京都市は、古くからの社寺や伝統的な家屋が残る「古都」としての価値を維持することを重視しています。そのため、「景観条例」などによって、建物の高さや外観の色、さらには看板（広告物）のデザインにいたるまで厳しいルールが設けられており、歴史的な街並みと調和した都市づくりが行われています。これは、観光資源としての魅力を守るための重要な施策となっています。
問4	答え 1 大都市圏の中心地として多くの企業や学校が集まり、近隣府県から多くの人々が移動してくるため	昼間人口比率が100を超えるということは、夜間に寝ている人数よりも、昼間に活動している人数の方が多いことを意味します。これは大阪府が近畿地方における中枢管理機能や商業、教育の機能を担っており、近隣の京都府、兵庫県、奈良県などから多くの通勤・通学者が流入しているためです。この現象は東京や愛知などの大都市圏の中心部でも共通して見られる特徴です。
問5	答え 2 琵琶湖から流れ出る瀬田川の起点付近に位置し、京都や大阪方面との結びつきが強い。	滋賀県の県庁所在地である大津市は、県内の南西部に位置し、琵琶湖から唯一流れ出る河川である瀬田川の起点に位置しています。地理的に京都府に隣接しているため、京阪神大都市圏との経済・交通の結びつきが非常に強く、県庁所在地でありながら他府県への通勤・通学者が多いのが特徴です。北東部の記述は長浜市、東岸の工業的性格は草津市などに当てはまります。
問6	答え 1 みかん	和歌山県は、黒潮の影響を受けた温暖な気候と、県土の多くを占める傾斜地を有効に活用しています。特に水はけが良く日光が当たりやすい斜面はみかんの栽培に最適であり、近畿地方において圧倒的な果実産出額を誇る要因となっています。
問7	答え 2 世界文化遺産に登録された歴史的な建造物や街並みが存在すること	フランスからの旅行者は日本の歴史や伝統文化に対する関心が非常に高いことが知られています。奈良県の「法隆寺地域の仏教建造物」や「古都奈良の文化財」、広島県の「厳島神社」、栃木県の「日光の社寺」、岐阜県の「白川郷・五箇山の合掌造り集落」のように、世界文化遺産がある地域は、日本の歴史的な文化財を求める旅行者の主要な目的地となっています。
問8	答え 3 三重県	三重県は地理上の区分では近畿地方に含まれますが、中京圏（名古屋市を中心とした経済圏）としての側面も強く持っています。伊勢湾に面した四日市市などは愛知県の工業地帯と連続しており、中京工業地帯の重要な拠点となっています。北側で岐阜県、東側で愛知県という中部地方の県と隣接していることが、この経済的な繋がりの背景にあります。
問9	答え 2 奈良県	海に面していない内陸県であるという地理的要因から、海面漁業が行われず漁業生産額が極めて低くなるという特徴があります。その一方で、奈良時代に平城京が置かれ、東大寺や法隆寺といった歴史的価値の高い寺社が数多く建立された歴史的背景から、国宝の指定件数は国内トップクラスとなっています。京都府も国宝は多いですが、日本海に面しており漁業生産額が一定数存在するため、この統計的特徴には合致しません。
問10	答え 2 太平洋側の気候	三重県は太平洋側に位置し、黒潮（日本海流）の影響を受けて温暖な気候となります。夏季は湿った季節風や梅雨前線、台風の影響により降水量が多くなりますが、冬季は季節風が山脈を越える際に水分を失い乾燥した晴天が続くため、降水量が少なくなります。このように夏に降水が多く冬に乾燥するパターンは太平洋側の気候の典型的な特徴です。
問11	答え 2 伝統文化への関心が高いアメリカ合衆国など、欧米からの宿泊客が他県より多い傾向にある。	2015年のデータにおいて、京都府は中国からの宿泊客数に次いでアメリカ合衆国からの宿泊客数が多いことが示されています。これは、京都が持つ「伝統的な日本」というブランドイメージが欧米諸国で強く支持されているためです。ビジネス客が中心の地域や、買い物客が中心の地域とは異なる、独自の観光客層（文化観光）を形成している点が地理的な特徴として挙げられます。
問12	答え 4 奈良県	昼夜間人口比率が90.0という数値は、全国的に見ても非常に低い水準であり、都市部へ人口が流出するベッドタウン特有の数値です。選択肢のうち、広大な面積を持ち人口密度が極めて低い北海道や、過疎化の課題を抱えるものの都市部への通勤圏とは言い難い鳥取県・秋田県と比較して、大阪の通勤圏である奈良県がこの統計に最もよく当てはまります。
問13	答え 4 大阪などの大都市圏に出版・報道機関が集中しており、印刷物の需要が大きいため。	印刷業は、消費地である大都市に立地する傾向が強い産業です。近畿地方には西日本の中心都市である大阪があり、新聞社や出版社などの情報発信源が集まっているため、それらに付随する印刷・関連製品の製造が活発に行われています。統計上でも、近畿地方におけるこの分野の割合は全国的に見て突出しています。

近畿地方

名前

問1　神戸市で行われた大規模な都市開発の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 内陸の丘陵地を削ってニュータウンを造成し、その土砂を用いて沿岸部を埋め立てて人工島を造成した
2. 沿岸部の遠浅の海を堤防で締め切り、内部の水を排水する干拓によって広大な農地を造成した
3. 河川の下流に広がる三角州を大規模に改良し、地盤をかさ上げして工業用地として利用した
4. 山間部の森林を切り開いて段々畑を作り、傾斜地を利用した果樹栽培専用の地域を形成した

問2　日本の都道府県別の工業統計において、全国平均と比較した際の大阪府の事業所の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 従業員300人以上の大規模な工場の割合が、全国の都道府県の中で最も高い。
2. 従業員10人未満の小規模な事業所が占める割合が、全国平均よりも高い。
3. 1事業所あたりの製造品出荷額が、輸送用機械を中心に全国で最大である。
4. 小規模な事業所は激減しており、現在は大規模な外資系工場が大部分を占めている。

問3　兵庫県の南北による気候の差異について述べたものとして、誤っているものはどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）

1. 中央部の中国山地を境にして、北側と南側では冬の降水量や天候に明確な違いがある。
2. 北部の山間部では、冬に北西の季節風の影響を強く受け、積雪が見られることが多い。
3. 南部の瀬戸内海側では、北部に比べて年間を通じて日照時間が長く、温暖な気候である。
4. 北部の日本海側では、冬の降水量が多いため、南部に比べて年間の降水量が非常に少ない。

問4　滋賀県の2015年から2045年にかけての年齢3区分別人口の推移について、将来推計から読み取れる傾向として適切なものはどれですか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）

1. 老年人口の増加よりも年少人口の減少が緩やかなため、少子化が改善に向かう。
2. 年少人口と老年人口がどちらも増加することで、総人口の減少が相殺される。
3. 総人口の減少に伴い、年少・生産年齢・老年すべての区分が減少する。
4. 生産年齢人口と年少人口がともに減少し、老年人口のみが増加する。

問5　東大阪市で行われている、中小企業のネットワークを活かしたものづくりの事例と、その産業構造上の特徴について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 企業間の連携を禁止し、それぞれの企業が独立して独自のブランド製品のみを市場に供給している
2. 1事業所あたりの従業員数が非常に多く、大規模な工場での自動化による大量生産を主な強みとしている
3. 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている
4. 新幹線の部品などの精密な製品は、技術漏洩を防ぐためにすべて特定の巨大企業が独占的に製造している

問6　日本の多くのニュータウンでは、建設から数十年が経過し、住民の高齢化や人口減少が進行しています。こうした状況において、持続可能な街づくりを目指すために行われている「若年人口」を増やすための工夫として、その目的と内容が合致している説明はどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 高齢者の外出を控えるように促し、若者が街の施設を優先的に利用できるような条例を制定する。
2. 若年層が好む大規模なレジャー施設を建設するため、既存の公園や学校をすべて解体する。
3. 交流の場を設けて世代間のつながりを強めるとともに、子育て環境を整備して若い世代の定住を促す。
4. 人口減少を食い止めるため、空き家となった住宅をすべて公的機関が管理し、更地のまま保存する。

問7　日本の総人口に占める三大都市圏の人口割合を比較した際、東京大都市圏に次いで2番目に高い割合（約14.4%）を示し、大阪市、神戸市、京都市などの政令指定都市を含む都市圏の名称として最も適切なものを選びなさい。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 東京大都市圏
2. 大阪大都市圏
3. 北九州大都市圏
4. 名古屋大都市圏

問8　滋賀県の琵琶湖で水質保全活動が重要視されている理由について説明した文として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、大阪府では人口の約99.6%、京都府では約70.6%が琵琶湖を水源とする水を利用しており、これらの府県の下流地域は、人口密度が1平方キロメートルあたり2,000人を超える非常に高い地域となっています。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 琵琶湖から流れる水は、人口密度が高い下流地域の膨大な数の人々にとって、欠かせない生活用水となっているから。
2. 下流の大阪府や京都府は人口密度が低いため、水の需要が少なく、水質が悪化しても社会的影響が小さいから。
3. 琵琶湖の水質が悪化すると、下流にある大阪湾の塩分濃度が急激に上昇し、漁業に深刻な被害が出るから。
4. 琵琶湖の水は滋賀県内のみで消費される仕組みになっており、下流の府県では農業用水としてのみ利用されているから。

問9　兵庫県神戸市などの瀬戸内海に面した地域において、七月の平均気温が約二十八度と高い一方で、降水量が約百ミリメートル程度と他の地域に比べて著しく少ない統計が見られることがあります。このような、一年を通じて温暖で雨が少ない気候区分を何と呼びますか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 太平洋側の気候
2. 中央高地の気候
3. 瀬戸内の気候
4. 日本海側の気候

問10　大阪府と、その周辺に位置する兵庫県、奈良県、和歌山県の経済・人口統計を比較した記述として、正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 兵庫県、奈良県、和歌山県の3県はいずれも、大阪府と同様に夜間人口よりも昼間人口の方が多い。
2. 大阪府は周辺の3県と比較して昼間人口よりも夜間人口の方が多く、典型的な住宅都市としての特徴を持っている。
3. 大阪府の企業数は周辺の3県とほぼ同等であるが、一つの企業あたりの従業員数が極端に多いため人口流入が起きている。
4. 大阪府の企業数は約34.3万社にのぼり、周辺の3県を合わせた合計数よりも多い。

問11　阪神工業地帯が位置する大阪平野の地理的条件と、そこでの工業の発展について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. 大規模な河川の河口部に位置し、その豊富な水量を利用した水力発電によって、明治初期からアルミニウム工業が盛んになった。
2. 六甲山地などの山々と海に挟まれた平野部に位置し、古くから港湾が整備されたことで原材料の輸入や製品の輸送に有利であった。
3. 広大な関東ローム層の台地が広がっており、地盤が強固であったため、精密機械工業や電子部品工業が内陸部で独自に発達した。
4. 周辺を険しい山々に囲まれた盆地であり、周囲との交流が遮断されていたため、伝統的な工芸品や繊維工業が中心となった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 内陸の丘陵地を削ってニュータウンを造成し、その土砂を用いて沿岸部を埋め立てて人工島を造成した	神戸市は背後に六甲山地が迫り平地が限られているため、内陸部の丘陵地を切り開いて住宅地（ニュータウン）を確保しました。さらに、その工事で発生した大量の土砂をベルトコンベアなどで海へ運び、ポートアイランドや六甲アイランドなどの人工島を造成する埋め立てに利用しました。干拓は、有明海や八郎潟などで見られる、水を抜いて陸地化する手法であり、土砂を投入する埋め立てとは異なります。
問2	答え 2 従業員10人未満の小規模な事業所が占める割合が、全国平均よりも高い。	大阪府、特に東大阪市や八尾市などの地域には、高度な技術力を持つ中小企業の工場が集積しています。工業統計調査の結果においても、従業員が10人未満の小規模な事業所が占める割合は70%を超えており、全国平均を上回る高い数値を示しているのが大きな特徴です。これらは「街工場」として日本のものづくりを基盤から支える役割を担っています。
問3	答え 4 北部の日本海側では、冬の降水量が多いため、南部に比べて年間の降水量が非常に少ない。	北部の日本海側気候は、冬の降雪（降水量）が多いため、年間を通じた合計降水量は、乾燥しやすい南部の瀬戸内式気候よりも多くなる傾向があります。「降水量が非常に少ない」という特徴は南部の瀬戸内式気候の方に当てはまる説明であるため、この選択肢は誤りです。
問4	答え 4 生産年齢人口と年少人口がともに減少し、老年人口のみが増加する。	滋賀県の人口構成の推計では、15歳から64歳の生産年齢人口と0歳から14歳の年少人口は一貫して減少傾向にあります。対照的に65歳以上の老年人口は増加を続け、2045年には老年人口が年少人口の約2.7倍という極めて高い水準に達することが予測されており、労働力不足や高齢者支援のあり方が今後の重要な論点となります。
問5	答え 3 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている	大阪府の工業統計を見ると、1事業所あたりの従業員数が全国平均と比べても少ない傾向にあります。これは東大阪市に代表されるような中小企業の多さを示しています。こうした中小企業は、それぞれが「ネジ」や「金型」といった特定の専門分野に特化しており、それらの企業が連携して一つのプロジェクトに取り組むことで、新幹線や人工衛星といった高度な技術が必要な分野で活躍しています。
問6	答え 3 交流の場を設けて世代間のつながりを強めるとともに、子育て環境を整備して若い世代の定住を促す。	ニュータウンの活性化には、単に住宅を維持するだけでなく、新たな世代が住みたいと思える環境作りが不可欠です。交流の場やイベントなどのソフト面と、子育て支援施設の充実などのハード面を組み合わせることで、若年層の流入を促し、地域の活気を取り戻す取り組みが全国のニュータウンで重要視されています。
問7	答え 2 大阪大都市圏	日本の三大都市圏は、人口規模の大きい順に東京大都市圏、大阪大都市圏、名古屋大都市圏となります。大阪大都市圏は、大阪府を中心に兵庫県、京都府、奈良県などに広がり、京阪神とも呼ばれる地域を含んでいます。設問にある約14.4%という数値や、京都・神戸が含まれるという特徴は大阪大都市圏に該当します。
問8	答え 1 琵琶湖から流れる水は、人口密度が高い下流地域の膨大な数の人々にとって、欠かせない生活用水となっているから。	琵琶湖から流れ出る水は淀川などを通じて下流へと運ばれ、京都府南部や大阪府といった都市部の重要な水源となっています。提示された数値の通り、特に大阪府ではほぼ全ての住民が琵琶湖の水に依存しており、さらにこれらの地域は人口密度が極めて高い過密地域であるため、水質の悪化は非常に多くの人々の日常生活を脅かすことになります。このため、上流に位置する滋賀県だけでなく、流域全体で水質を保全することが社会的に極めて重要な課題となっています。
問9	答え 3 瀬戸内の気候	瀬戸内海沿岸の地域は、北側を中国山地、南側を四国山地という険しい山々に挟まれています。この地形的要因により、夏と冬の季節風が運んでくる湿った空気が山地で遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。
問10	答え 4 大阪府の企業数は約34.3万社にのぼり、周辺の3県を合わせた合計数よりも多い。	大阪府は近畿地方の経済の中心地であり、約34.3万社という膨大な数の企業が立地しています。この数は、周辺の兵庫県、奈良県、和歌山県の企業数をすべて合計した数をも上回る圧倒的な規模です。このような経済基盤の集中があるため、周辺府県から多くの雇用を創出し、結果として昼間人口の流入を招いています。
問11	答え 2 六甲山地などの山々と海に挟まれた平野部に位置し、古くから港湾が整備されたことで原材料の輸入や製品の輸送に有利であった。	阪神工業地帯は、大阪湾に面した臨海部に大規模な工場が立ち並び、海上輸送を軸に発展してきました。戦前は「東洋のマンチェスター」と呼ばれるほど繊維工業が盛んでしたが、戦後は鉄鋼や石油化学などの重化学工業へと転換し、近年ではパネルや電池などの環境関連産業の集積も進んでいます。

近畿地方

名前

問1　和歌山県南東部、紀伊半島に位置する新宮地域は、背後に険しい山地を抱え、熊野川の河口付近に市街地が形成されています。この地域の伝統的な産業の成り立ちについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. リアス海岸の複雑な地形を利用して、真珠やカキの養殖業が地域経済を支えている。
2. 熊野川の水運を利用して、上流の山地から運ばれた木材を加工する製材業が発展した。
3. 大規模な港湾施設を整備し、海外から鉄鉱石を輸入する鉄鋼業が中心となっている。
4. 広大な平野と温暖な気候を活かして、輸出向けの施設園芸農業が発達した。

問2　瀬戸内地域の気候特性を説明した資料において、夏場の降水量が周辺の地域と比較して非常に少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 標高の高い盆地状の地形であり、一年中フェーン現象が発生し続けるため
2. 北側に位置する中国山地が、太平洋から吹き込む湿った季節風をさえぎるため
3. 南側に位置する四国山地が、太平洋から吹き込む湿った季節風をさえぎるため
4. 対馬海流の影響によって、夏場に乾燥した上昇気流が発生しやすくなるため

問3　和歌山県などの近畿地方南部において、みかんの栽培が平地ではなく山地の斜面で盛んに行われている理由として、栽培に適した自然条件の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 愛知県公立入試 類似）

1. 標高が高くなることで害虫の発生を抑え、農薬を使用せずに栽培することが可能になるから
2. 平地に比べて気温の日較差が非常に大きく、冬の寒さを利用して果実を甘くできるから
3. 傾斜地は土壌の水分が蒸発しにくく、年間を通じて常に湿潤な環境を保つことができるから
4. 太陽の光が効率よく当たり、水はけが良いという果実の成長に適した条件が整っているから

問4　近畿地方の農業に関する統計において、ある府県の果実産出額が六百七億円に達し、他の府県と比較して突出した数値を示している資料があります。この府県は高い林野率と長い海岸線を併せ持っていますが、ここで温暖な気候と傾斜地を活かして大規模に栽培されている果実を選びなさい。（2016年 愛知県公立入試 類似）

1. りんご
2. みかん
3. さくらんぼ
4. ぶどう

問5　近畿地方のある府県は、面積が地方内で最小であるにもかかわらず、工業製品出荷額が約16兆円に達しています。このような統計的特色が見られる背景として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 富山県公立入試 類似）

1. 豊かな森林資源を背景とした伝統的な木材産業が、現代の先端技術と結びついているため。
2. 県庁所在地以外の都市に人口が分散しており、各都市で特産品の製造が独立して行われているため。
3. 古くから商業の拠点として発展し、現在は阪神工業地帯の中核として多くの工場が集積しているため。
4. 広大な平野を利用した大規模な機械化農業が盛んで、農産物の加工業が発展しているため。

問6　歴史的な景観を重視する地区において、地上にある電柱を撤去し、電線を地下に埋める取り組みが行われる主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 街灯の数を減らすことで、夜間の電力消費を抑え、環境負荷を低減するため
2. 歴史的建造物を取り壊し、跡地に近代的なオフィスビルを建設しやすくするため
3. 大型の緊急車両が通行できるように、道路の幅員を大幅に広げるため
4. 伝統的な建築物と調和した美しい景観を保全し、観光資源としての価値を高めるため

問7　和歌山県の産業の特徴について、梅の生産に関する2022年のデータ（全国合計の収穫量9万6600トンに対し、和歌山県は6万4400トン）に基づいた説明として、全国シェアの割合が最も近いものはどれですか。（2025年 長野県公立入試 類似）

1. 全国シェアの約八十七パーセントを占めている
2. 全国シェアの約六十七パーセントを占めている
3. 全国シェアの約二十七パーセントを占めている
4. 全国シェアの約四十七パーセントを占めている

問8　近畿地方の人口移動に関する統計を分析すると、周辺の府県から特定の地域へ向けて、通勤や通学を目的とした大規模な人の動きが見られます。このように、京都府、兵庫県、奈良県といった近隣の県から多くの流入人口があることで、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている、近畿地方の経済・文化の拠点となっている府県はどこですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 大阪府
2. 京都府
3. 兵庫県
4. 和歌山県

問9　近畿地方の人口分布や高齢化の状況について述べた次の文のうち、滋賀県の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. 大阪府や京都府への通勤圏として発展しているが、県庁所在地の奈良市を中心に高齢化が急速に進んでいる。
2. 紀伊半島に位置する和歌山県と同様に、農村部の過疎化によって高齢者の割合が非常に高い。
3. 近隣の府県と比較して65歳以上の人口が占める割合が最も低く、大津市に県庁が置かれている。
4. 県庁所在地を大津市としており、近畿地方で唯一、高齢者の割合が30%を超えている。

問10　兵庫県の産業統計において、特定の地域では化学工業の製造品出荷額が非常に高い一方で、別の地域では繊維工業が地場産業として根付いています。このような産業分布が形成された背景と現状に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2023年 兵庫県公立入試 類似）

1. 海外への輸出を縮小し、国内市場のみに特化するために、石油化学コンビナートを内陸部へ移転させる政策が進んでいる。
2. 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利なため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。
3. 兵庫県は伝統的工芸品の指定数が全国で最も多いため、すべての地域で重化学工業よりも繊維工業の出荷額の方が高くなっている。
4. 内陸部の急峻な地形が石油精製施設の建設に適していたため重化学工業が発達し、臨海部では砂浜を利用した繊維の天日干しが行われている。

問11　近畿地方の各府県に関する統計資料において、伊勢湾に面し、三重県の行政の中心である県庁所在地として記載される都市はどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）

1. 津市
2. 松山市
3. 大津市
4. 四日市市

問12　近畿地方の農業統計において、和歌山県はミカンやウメなどの果実産出額が非常に高いことで知られています。長い海岸線を持つ和歌山県でこのような果樹栽培が盛んな理由として、太平洋を北上する「日本海流（黒潮）」がもたらす自然環境の影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 愛知県公立入試 類似）

1. 対馬海流の影響によって冬に多くの雪が降り、水資源が豊富なため。
2. 寒流の影響によって夏でも涼しく、霧が発生しやすいため。
3. 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。
4. リマン海流の影響によって年間を通して気温の変化が小さいため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 熊野川の水運を利用して、上流の山地から運ばれた木材を加工する製材業が発展した。	新宮地域は、日本有数の多雨地帯である紀伊山地を背後に持っています。かつては道路網が未発達であったため、山で伐採された木材は熊野川の水流を利用した「筏流し」によって河口の新宮まで運ばれました。この地理的条件により、河口付近では古くから製材業が盛んになりました。
問2	答え 3 南側に位置する四国山地が、太平洋から吹き込む湿った季節風をさえぎるため	日本の夏は、太平洋側から湿った南東の季節風が吹き込みます。瀬戸内地域の場合、その手前に位置する四国山地で湿った空気が遮られ、山を越えて吹き下ろす乾燥した空気が流れ込むため、七月などの夏場に降水量が少なくなるというメカニズムが生じます。同様に、冬は中国山地が日本海側からの北西の季節風を遮るため、一年を通して乾燥しやすくなります。
問3	答え 4 太陽の光が効率よく当たり、水はけが良いという果実の成長に適した条件が整っているから	みかんの栽培には、十分な日照量と、根腐れを防ぐための良好な排水性が必要です。傾斜地は平地に比べて太陽光を垂直に近い角度で受けやすく、雨水が停滞せずに流れやすいため、高品質なみかんを生産するのに適した地形的条件を備えています。
問4	答え 2 みかん	和歌山県は、黒潮の影響を受けた温暖な気候と、県土の多くを占める傾斜地を有効に活用しています。特に水はけが良く日光が当たりやすい斜面はみかんの栽培に最適であり、近畿地方において圧倒的な果実産出額を誇る要因となっています。
問5	答え 3 古くから商業の拠点として発展し、現在は阪神工業地帯の中核として多くの工場が集積しているため。	大阪府は歴史的に「天下の台所」と呼ばれる商業の中心地であり、その基盤をもとに製造業も大きく発展しました。狭い面積の中に多くの事業所や工場が集中し、兵庫県や京都府などの近隣府県と比較しても、単位面積あたりの生産性や人口密度が非常に高いという構造的な特色を持っています。
問6	答え 4 伝統的な建築物と調和した美しい景観を保全し、観光資源としての価値を高めるため	電線の地中化は、視覚的に邪魔な構造物を排除することで、古い町並みの雰囲気を最大限に引き出す目的で行われます。これにより、観光客にとって魅力的な景観が創出され、地域経済の活性化にもつながります。また、景観の向上だけでなく、電柱がなくなることで歩行者の安全性が高まったり、地震などで電柱が倒壊するリスクを防いだりする防災上の利点も併せ持っています。
問7	答え 2 全国シェアの約六十七パーセントを占めている	和歌山県の収穫量（6万4400トン）を全国合計（9万6600トン）で割ると、その割合は約0.666...となります。これはパーセントに換算すると約67パーセントに相当し、全国の収穫量の3分の2を和歌山県が担っているという特筆すべき産業構造を示しています。このような高いシェアを持つ背景には、ブランド化された「紀州梅」の生産・流通体制の確立があります。
問8	答え 1 大阪府	大阪府は近畿地方の中心的な都市機能を備えており、周辺の各府県と鉄道網などで強く結ばれています。そのため、仕事や通学のために近隣の県から日々多くの人々が移動してくる「流入人口」が多いのが特徴です。その結果、居住者数を示す夜間人口に比べて、日中に活動している昼間人口が非常に多くなり、地域の拠点としての役割を果たしています。
問9	答え 3 近隣の府県と比較して65歳以上の人口が占める割合が最も低く、大津市に県庁が置かれている。	滋賀県は、京阪神へのアクセスが良いことから若年層や子育て世代の流入があり、2017年の資料では近畿地方で最も高齢化率が低い（24～27%）地域として示されています。県庁所在地は大津市であり、県全体の人口動態を考える上で重要な知識となります。
問10	答え 2 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利なため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。	重化学工業、特に石油化学工業は原料となる原油を大型タンカーで輸入する必要があるため、水深の深い港を持つ臨海部にコンビナートが形成されました。一方、内陸部では古くからの農閑期の副業や特産品を起源とする地場産業が発展してきました。近年ではこれらの地場産業が、単なる伝統の継承にとどまらず、現代のニーズに合わせたブランド戦略を展開することで、地域の経済を支えています。
問11	答え 1 津市	伊勢湾の西岸に位置する津市は、三重県の行政機能が集中する県庁所在地です。三重県内では四日市市が最大の人口を擁し、中京工業地帯の一角として石油化学コンビナートが広がる工業都市ですが、県庁は置かれていません。また、名称が似ている大津市は滋賀県、松山市は愛媛県の県庁所在地であるため、漢字の書き分けや位置関係を正確に把握しておく必要があります。
問12	答え 3 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。	太平洋側を流れる黒潮は暖かい水を運ぶ暖流です。この海流が近畿地方の南側を通過することで、和歌山県などの沿岸部では冬の冷え込みが和らぎます。この温暖な気候が、寒さに弱い柑橘類（ミカンなど）の栽培に非常に適しているため、果樹栽培が発展しました。

近畿地方

名前

問1　ある地域の人口移動について、昼間人口比率が100%を下回っている奈良県や兵庫県と、100%を超えている大阪府との関係を説明したものとして、正しい記述を選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 大阪府の昼間人口が多いのは、主に港湾施設での物流作業に従事する人々が周辺府県から集まるためである。
2. 大阪府は、奈良県や兵庫県に住む高齢者が医療や福祉サービスを受けるために昼間のみ移動してくる都市である。
3. 鉄道網の整備により、大阪府から周辺の府県へ通勤・通学する流れが、流入する流れを上回っている。
4. 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。

問2　滋賀県の中央部に位置する、日本最大の面積を持つ湖と、その周囲を囲む山地との間に広がる平坦な盆地の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 兵庫県公立入試 類似）

1. 中海と松江盆地
2. 宍道湖と出雲平野
3. 霞ヶ浦と関東平野
4. 琵琶湖と近江盆地

問3　2018年の統計において、野菜の産出額が約150億円に達し、米の約73億円や果実の約67億円を大きく上回っている都道府県があります。このように、大消費地である都市の周辺で、鮮度が重要視される野菜などを中心に生産する農業の形態を何と呼びますか。（2022年 大阪府公立入試 類似）

1. 抑制栽培
2. 促成栽培
3. 施設園芸農業
4. 都市近郊農業

問4　近畿地方に位置する京都府の地理的な特徴について、隣接する府県の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）

1. 岡山県・和歌山県・石川県
2. 鳥取県・香川県・愛知県
3. 徳島県・広島県・岐阜県
4. 兵庫県・大阪府・福井県

問5　和歌山県では農業産出額に占める果実の割合が非常に高いですが、このように果樹栽培が盛んになった地理的な背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）

1. 冬の積雪量が多く、その雪解け水を活用した灌漑設備が整っているため。
2. 黒潮の影響を受けた温暖な気候であり、水はけが良い傾斜地が多く存在するため。
3. 都市近郊に位置しているため、輸送園芸農業として野菜の施設栽培が発達したため。
4. 広大な平野を活用し、大型機械を用いた大規模な土地利用型農業が行われているため。

問6　人口密度、昼夜間人口比率、産業別生産額などを比較した資料において、大阪府に該当する地域の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。（2026年 静岡県公立入試 類似）

1. 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。
2. 人口密度が低く、農業・漁業の生産量が他地域に比べて極めて高い傾向にある。
3. 昼夜間人口比率がちょうど100%であり、地域内での労働力と居住者のバランスが完全に一致している。
4. 人口密度は高いものの、昼夜間人口比率は100%を下回っており、多くの住民が府外へ通勤している。

問7　神戸市で行われた大規模な都市開発の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 山間部の森林を切り開いて段々畑を作り、傾斜地を利用した果樹栽培専用の地域を形成した
2. 河川の下流に広がる三角州を大規模に改良し、地盤をかさ上げして工業用地として利用した
3. 内陸の丘陵地を削ってニュータウンを造成し、その土砂を用いて沿岸部を埋め立てて人工島を造成した
4. 沿岸部の遠浅の海を堤防で締め切り、内部の水を排水する干拓によって広大な農地を造成した

問8　近畿地方の内陸部に広がる京都盆地に位置し、「古都」と称される都市について、その特性を説明した文として最も適切なものはどれか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 広大な平野を活用した近郊農業が盛んで、キャベツやレタスなどの野菜を大消費地へ供給する農業都市である。
2. 瀬戸内海に面した港湾都市であり、古くから貿易の拠点や、重化学工業が盛んな工業都市として発展してきた。
3. 古くから「天下の台所」と呼ばれ、現在は西日本最大の商業・経済の中心地として高層ビルが立ち並んでいる。
4. 歴史的な社寺をはじめとする多くの文化財が残り、国内外から多くの観光客が訪れる観光都市としての性格が強い。

問9　大阪市などが位置する地域では、季節風が周囲の山地によって遮られる地形的要因により、年間を通じて温暖で降水量が少なく、夏には「大阪の蒸し暑さ」と表現されるほどの高温になります。このような特徴を持つ気候区分として最も適切な名称はどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 中央高地の気候
2. 太平洋側の気候
3. 日本海側の気候
4. 瀬戸内式の気候

問10　琵琶湖における赤潮の発生日数は、1970年代後半のピーク時と比較して、2000年代以降は数日程度にまで大幅に減少しました。この変化をもたらした主な社会的・制度的要因として最も適切なものはどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 滋賀県内における下水道普及率の上昇や、環境配慮型農業の推進
2. 琵琶湖の面積を拡大するための干拓事業の停止と自然保護区の指定
3. 高度経済成長期に建設された大規模ダムによる、湖水の流入量制限
4. 琵琶湖周辺における製造業の工場の全面撤退と、観光地化への転換

問11　近畿地方の府県の位置関係と交通網の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。滋賀県、京都府、大阪府のつながりに着目して選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 京都府は滋賀県と兵庫県の間に位置しており、東海道新幹線を利用することでこれら3つの府県を順番に移動することができる。
2. 東海道新幹線は滋賀県から京都府を経て大阪府へと通っており、京都駅はその全列車が停車する主要な駅となっている。
3. 東海道新幹線は滋賀県から奈良県を経て大阪府へと通っており、歴史的な建造物が多い地域を東西に貫いている。
4. 滋賀県と大阪府の間に位置する京都府には、東海道新幹線の駅は存在しないが、在来線や私鉄による移動が非常に盛んである。

問12　近畿地方において、大阪府へ向けて周辺の各府県から多くの人々が移動する現象が起きている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 近畿地方の全ての府県の中で、大阪府だけが唯一、大規模な工業地帯や商業施設を有しているため。
2. 奈良県や滋賀県からの流入人口を増やすために、大阪府内の全ての公共交通機関の運賃が無料化されているため。
3. 大阪府が近畿地方の経済や交通の結節点であり、周辺の広い範囲が通勤・通学圏（大阪圏）となっているため。
4. 京都府や兵庫県には大学や企業がほとんど存在せず、教育や雇用の機会が大阪府にのみ集中しているため。

問13　京都府と他の府県との位置関係を説明した文として、正しいものはどれですか。京都府を中心に、周囲を兵庫県、大阪府、福井県、滋賀県、奈良県、三重県が取り囲んでいる状況を踏まえて答えなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）

1. 京都府の北側には兵庫県が、西側には大阪府が、そして南東側には福井県がそれぞれ隣接している。
2. 京都府の西側には兵庫県が、南側には大阪府が、そして北東側には福井県がそれぞれ隣接している。
3. 京都府の東側には兵庫県が、北側には大阪府が、そして南西側には福井県がそれぞれ隣接している。
4. 京都府の南側には兵庫県が、東側には大阪府が、北西側には福井県がそれぞれ隣接している。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 奈良県や兵庫県は、大阪府へ労働力や学生を送り出す「ベッドタウン」としての役割を果たしている。	昼間人口比率が100%を下回るということは、その地域に住んでいる人が昼間は他の地域へ流出していることを意味します。奈良県（89.8%）や兵庫県（95.6%）は、鉄道を利用して大阪府内の企業や学校へ通う人々の居住地となっており、このような地域は「ベッドタウン」と呼ばれます。大阪府が104.5%という高い数値を示すのは、これら周辺の「ベッドタウン」から鉄道網を通じて多くの通勤・通学者を受け入れているためです。
問2	答え 4 琵琶湖と近江盆地	滋賀県は周囲を鈴鹿山脈や比良山地などの高い山々に囲まれており、その中央に位置する琵琶湖の周辺には近江盆地が広がっています。琵琶湖は県全体の面積の約6分の1を占め、この水系を中心とした独特の地形景観が形成されています。
問3	答え 4 都市近郊農業	大都市の周辺で、輸送コストを抑えつつ新鮮な農産物を供給する農業を都市近郊農業と呼びます。大阪府などの大都市圏では、限られた農地を有効活用し、市場の需要が高い野菜を重点的に生産する傾向があります。
問4	答え 4 兵庫県・大阪府・福井県	京都府は南北に長い形状をしており、周囲を多くの自治体に囲まれています。具体的には、西側で兵庫県と接し、南側では大阪府や奈良県と境界を形成しています。さらに、北東部では近畿地方の外側にあたる北陸地方の福井県とも隣接しており、古くから北陸と近畿を結ぶ交通の要所となってきました。滋賀県や三重県とも境界を接していますが、選択肢の中で示された3つの府県はすべて京都府と直接隣接しています。
問5	答え 2 黒潮の影響を受けた温暖な気候であり、水はけが良い傾斜地が多く存在するため。	和歌山県は黒潮が流れる太平洋に面しており、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。また、県域の多くを山地が占めており、果樹栽培に適した「日当たり」と「水はけ」の条件を満たす傾斜地が多いため、古くからみかんや梅などの果樹園が斜面に作られてきました。これに対し、広大な平野は北海道、雪解け水の活用は北陸地方、輸送園芸による野菜栽培は宮崎県や高知県などの特徴です。
問6	答え 1 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。	大阪府のような大都市では、オフィスビルや官公庁、大学などが集中する「中心業務地区」としての機能を持っています。人口密度が1平方キロメートルあたり500人を超える過密状態でありながら、さらに昼間には周辺のベッドタウンから労働力や学生が流入するため、昼夜間人口比率は必ず100%を超えます。これに対し、周辺の住宅都市（ベッドタウン）では、夜間人口の方が多くなるため比率は100%を下回るのが一般的です。
問7	答え 3 内陸の丘陵地を削ってニュータウンを造成し、その土砂を用いて沿岸部を埋め立てて人工島を造成した	神戸市は背後に六甲山地が迫り平地が限られているため、内陸部の丘陵地を切り開いて住宅地（ニュータウン）を確保しました。さらに、その工事で発生した大量の土砂をベルトコンベアなどで海へ運び、ポートアイランドや六甲アイランドなどの人工島を造成する埋め立てに利用しました。干拓は、有明海や八郎潟などで見られる、水を抜いて陸地化する手法であり、土砂を投入する埋め立てとは異なります。
問8	答え 4 歴史的な社寺をはじめとする多くの文化財が残り、国内外から多くの観光客が訪れる観光都市としての性格が強い。	京都市は京都盆地に位置し、平安京が置かれて以来の長い歴史を持つことから「古都」と呼ばれます。市内には数多くの歴史的な寺院や神社、文化財が点在しており、それらを目当てに世界中から観光客が訪れるのが大きな特徴です。他の選択肢にある「商業・経済の中心地」は大阪市、「港湾都市・工業都市」は神戸市などの特徴を指します。
問9	答え 4 瀬戸内式の気候	瀬戸内地方に位置する大阪市は、北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれているため、夏と冬の季節風が運んでくる湿った空気が遮られ、年間降水量が比較的少なくなる「瀬戸内式の気候」に属します。また、夏は地形の影響で風が弱まりやすく、都市化によるヒートアイランド現象も相まって、非常に高温で蒸し暑い気候となるのが特徴です。
問10	答え 1 滋賀県内における下水道普及率の上昇や、環境配慮型農業の推進	赤潮の原因となる富栄養化を防ぐため、滋賀県では下水道の整備が急速に進められました。これにより、家庭からの汚水が直接湖に流れ込むことが抑制されました。また、化学肥料や農薬の使用を抑える環境配慮型農業（環境こだわり農業）の普及も、湖水の水質改善に大きく貢献しています。統計資料でも、下水道普及率の上昇と反比例するように赤潮の発生日数が減少していることが示されています。
問11	答え 2 東海道新幹線は滋賀県から京都府を経て大阪府へと通っており、京都駅はその全列車が停車する主要な駅となっている。	東海道新幹線のルートを地理的に把握すると、滋賀県（米原駅）の次に京都府（京都駅）、その次に大阪府（新大阪駅）という順序でつながっています。京都府は内陸の滋賀県と、大阪湾に面する大阪府の間に位置し、交通の要所としての役割を果たしています。奈良県や兵庫県も近畿地方に属しますが、東海道新幹線の滋賀・大阪間という条件には当てはまりません。
問12	答え 3 大阪府が近畿地方の経済や交通の結節点であり、周辺の広い範囲が通勤・通学圏（大阪圏）となっているため。	大阪府は、古くから「天下の台所」と呼ばれるなど商業が盛んであり、現在も近畿地方における経済・情報の中心地です。大阪市を中心に鉄道や道路網が放射状に整備されているため、京都府や兵庫県、奈良県といった近隣の県から比較的容易にアクセスでき、広大な都市圏（京阪神大都市圏）を形成しています。このため、周辺地域で生活し、大阪府内で働く・学ぶというスタイルが一般的になり、拠点性が高まりました。
問13	答え 2 京都府の西側には兵庫県が、南側には大阪府が、そして北東側には福井県がそれぞれ隣接している。	京都府の境界線を確認すると、西側の丹波・丹後地方は兵庫県と長く接しており、南側の山城地方は経済的な結びつきが強い大阪府と接しています。また、日本海に面した北部地域では、東側に向かって福井県嶺南地方と隣り合っています。このように京都府は、近畿地方内部の府県だけでなく、北陸地方の福井県とも境界を接している点が地理的な大きな特徴です。

近畿地方

名前

問1　三重県の産業別就業者人口の構成比において、第2次産業が約22.4%を占め、製造品出荷額が約7300億円という高い水準にある理由として、最も適切な背景はどれですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 北関東工業地域に含まれ、安価な用地を求めて電子部品工場が多数進出しているため
2. 瀬戸内工業地域に位置し、大規模な製鉄所や造船所が立ち並んでいるため
3. 京浜工業地帯の中心として、印刷業や食料品工業が集中しているため
4. 中京工業地帯の一部を担い、石油化学や輸送用機械などの工業が発達しているため

問2　近畿地方の紀伊半島に位置し、2022年の統計においてミカンの収穫量割合が全国の22.4パーセントを占め、全国1位となっている都道府県を選びなさい。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. 熊本県
2. 愛媛県
3. 和歌山県
4. 静岡県

問3　京都府宮津市に位置する天橋立の地形的特徴と、それによって生じている景観について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

1. 火山活動による溶岩の流出で形成された半島状の地形で、内側に位置する宮津湾を波から守る防波堤の役割を果たしている。
2. 波の浸食作用によって形成された海食台が隆起してできた地形で、外海の宮津湾に面して断崖絶壁が続いている。
3. 大規模な河川の河口に土砂が堆積してできた三角州であり、智恩寺などの寺社を中心に市街地が形成されている。
4. 沿岸流によって運ばれた砂が数千年にわたり堆積してできた砂州であり、内側の阿蘇海を外海から遮るように伸びている。

問4　商店などの小売店において、1年間に販売された商品の合計金額を示す経済指標を何といいますか。近畿地方では大阪市などの大都市を抱える大阪府でこの数値が大きく、地域の商業の勢いを示す重要なデータとして活用されています。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 農業産出額
2. 卸売業年間販売額
3. 小売業年間販売額
4. 工業出荷額

問5　滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、三重県などの近畿地方の諸県と比較した際、兵庫県の県庁所在地である神戸市の立地や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 淀川の河口付近に広がる平野に位置し、商業や金融の中枢機能が集中している。
2. 日本最大の湖である琵琶湖のほとりに位置し、北陸地方との結びつきが強い。
3. 内陸の盆地に位置し、かつて平城京が置かれた歴史的景観を維持している。
4. 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。

問6　ある都道府県の産業統計において、工業生産額が25兆円規模と全国トップクラスである一方で、農業生産額が1000億円程度と極めて低くなっています。この都道府県の産業に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）

1. 温暖な気候を利用したピーマンやマンゴーの促成栽培が盛んで、農業生産額が工業生産額を上回っている。
2. 阪神工業地帯の中核に位置し、古くから金属工業や機械工業などの製造業が発展してきた。
3. 中京工業地帯の中心であり、自動車産業の集積とともに全国有数の農業生産額を誇っている。
4. 広大な土地を活用した大規模な稲作が行われ、工業よりも農業の比率が極めて高い。

問7　近畿地方のうち、三重県や和歌山県南部などの太平洋に面した地域で見られる気候の特徴とその要因について、正しい説明はどれですか。（2020年 岡山県公立入試 類似）

1. 夏季は北西からの季節風を山地が遮るため降水量が少なく、冬季は暖流の影響で湿った雪が降る日が多い。
2. 夏季は南東からの湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬季は山を越えた乾燥した風が吹くため晴天の日が多い。
3. 冬季はシベリア高気圧から吹き出す湿った季節風の影響で雪が多くなり、夏季はフェーン現象により乾燥する。
4. 一年を通じて季節風の影響を受けにくいため降水量の変化が小さく、常に温暖で湿潤な気候が続く。

問8　三重県の志摩半島周辺では、真珠の養殖が非常に盛んです。このような水産業が発展した背景にある、この地域の地形的特徴と、それが養殖に適している理由の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）

1. リアス海岸に見られる波の穏やかな入り江が、繊細な真珠貝の管理に適しているため。
2. 大規模な干拓地が形成されており、真珠を加工するための工場を沿岸部に建設しやすいため。
3. 寒流と暖流がぶつかる潮目にあたるため、プランクトンが豊富で真珠貝の餌が多いため。
4. 遠浅の大陸棚が広がっており、太陽光が海底まで届きやすく真珠貝の成長が早いため。

問9　日本の諸地域の気候を分析した資料において、ある都市は、夏から秋にかけて降水量のピークが見られる一方で、冬の降水量は非常に少なくなるという、太平洋側の気候に近い特徴を示しています。瀬戸内海沿岸に位置しながらこのような降水パターンの特徴を持つ都市として、最も適切なものを答えなさい。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 福岡市
2. さいたま市
3. 新潟市
4. 大阪市

問10　江戸時代の大坂が「天下の台所」と呼ばれるほどの商業・物流の中心地となった理由として、当時の社会の仕組みを正しく説明しているものを選びなさい。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 大坂周辺で大規模な新田開発が行われ、日本で生産される米の半分以上が大坂産となったから
2. 諸藩が領内の年貢米や特産物を売却して貨幣を得るために、大坂に蔵屋敷を設置して物資を集めたから
3. 鎖国体制下において、大坂が唯一の外国貿易港として認められ、海外の珍しい品物が大量に流入したから
4. 幕府が大坂を政治の拠点と定め、全国の商人に大坂への移住と独占的な商売を強制したから

問11　京都市では、歴史的な町並みや文化財を守るために、建物の高さや意匠（デザイン）を制限する独自の取り組みが行われています。このような都市計画上の規制を設ける最大の目的として、最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）

1. 建物の建設コストを削減し、新しい住宅を短期間で大量に供給するため
2. 再開発を促進し、容積率を緩和することで高層ビルの建設を増やすため
3. 工業地帯を拡大し、近代的な工場を市街地の中心部に誘致するため
4. 伝統的な建築物と周囲の環境を調和させ、景観の保存を図るため

問12　ある県の産業構造を示す統計において、就業者人口の構成比が第1次産業で約8.3%、第2次産業で約22.4%、第3次産業で約69.3%となっています。この県は、比較対象となる他の4つの地域の中で第1次産業の比率が最も高く、年間の漁獲量が約730トン、製造品出荷額が約7300億円にのぼります。このデータに該当する県はどこですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 三重県
2. 東京都
3. 鳥取県
4. 栃木県

答え合わせ・解説

問1	答え 4 中京工業地帯の一部を担い、石油化学や輸送用機械などの工業が発達しているため	三重県は愛知県、岐阜県とともに日本最大の製造品出荷額を誇る中京工業地帯を構成しています。特に四日市市を中心とした石油化学工業や、県北部から中部にかけての自動車関連産業が製造品出荷額を大きく押し上げています。他の選択肢は、東京都（京浜）、岡山県や広島県（瀬戸内）、栃木県や群馬県（北関東）に関する説明であり、三重県の地理的・産業的特徴とは一致しません。
問2	答え 3 和歌山県	紀伊半島の南側に位置する和歌山県は、古くからミカン栽培が盛んな地域です。統計上、愛媛県や静岡県といった他の名産地を抑えて収穫量全国1位を維持しています。この地域は黒潮（日本海流）の影響を受けるため、冬でも比較的温かいことが栽培に適した要因となっています。
問3	答え 4 沿岸流によって運ばれた砂が数千年にわたり堆積してできた砂州であり、内側の阿蘇海を外海から遮るように伸びている。	天橋立は、宮津湾の沿岸を流れる潮流（沿岸流）によって運ばれた砂が、阿蘇海と呼ばれる内海を外海から分断するように堆積した砂州です。地形図を確認すると、この細長い砂州によって、内側の阿蘇海が湖のように閉じ込められた形状になっていることがわかります。
問4	答え 3 小売業年間販売額	小売業年間販売額は、最終消費者に商品を販売する商店の活動実績を金額で示したものです。大阪府のように商業施設が集中し、人口密度が高い地域では、この数値が他の府県に比べて突出して高くなる傾向があります。これに対し、製造業の規模を示すのは工業出荷額、農業の規模を示すのは農業産出額です。
問5	答え 4 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。	神戸市は兵庫県南部の大阪湾に面し、背後に六甲山地が控える地形的特徴があります。この地形を活かして明治時代から日本を代表する国際貿易港として発展し、阪神工業地帯の一角を担ってきました。他の選択肢は、奈良市（内陸の盆地）、大阪市（淀川河口の商業地）、大津市（琵琶湖周辺）などの特徴を述べています。
問6	答え 2 阪神工業地帯の中核に位置し、古くから金属工業や機械工業などの製造業が発展してきた。	工業生産額が非常に大きく農業生産額が極めて低いという特徴は、大阪府に見られる典型的な大都市圏の産業形態です。大阪府は阪神工業地帯の中心として、金属や機械といった重化学工業から中小企業の多様な製品製造まで幅広く発展してきました。一方で、都市化・宅地化が高度に進んでいるため、農地面積は非常に限られており、農業生産額は低い水準にあります。選択肢にある「自動車産業とともに農業も盛ん」なのは愛知県の特徴です。
問7	答え 2 夏季は南東からの湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬季は山を越えた乾燥した風が吹くため晴天の日が多い。	三重県や和歌山県南部は太平洋側の気候に属しています。日本の夏は太平洋側から吹く湿った季節風の影響を強く受けるため、山地で上昇気流が発生して降水量が多くなります。一方、冬は大陸からの季節風が山脈を越える際に水分を失うため、太平洋側では乾燥した晴天の日が多くなるのが典型的な特徴です。
問8	答え 1 リアス海岸に見られる波の穏やかな入り江が、繊細な真珠貝の管理に適しているため。	三重県志摩半島付近の海岸は、山地が沈み込んでできた複雑な屈曲を持つリアス海岸となっています。入り江の内部は外海の影響を受けにくく波が穏やかであるため、真珠の核を挿入したアコヤガイを籠に入れて吊るしておく養殖に適しています。こうした自然環境の利点を活かして、三重県は真珠養殖の発祥地の一つとして発展してきました。
問9	答え 4 大阪市	大阪市は瀬戸内海沿岸に位置していますが、夏から秋にかけては梅雨や台風の影響で降水量が多くなり、冬は北西の季節風が山地によって遮られるため、乾燥して降水量が少なくなるという太平洋側の気候に近い特色を持っています。対して、日本海側に近い福岡市などは冬にある程度の降水量が見られ、内陸のさいたま市とは降水量の年変化の幅が異なります。
問10	答え 2 諸藩が領内の年貢米や特産物を売却して貨幣を得るために、大坂に蔵屋敷を設置して物資を集めたから	当時の大名たちは、武士に支払う給料や参勤交代の費用を捻出するために、領内の米や特産物を現金化する必要がありました。瀬戸内海などの海上交通の利便性が高かった大坂には多くの蔵屋敷が並び、専門の商人を通じて物資が全国へ流通したことが、大坂が商業の中心地となった主な要因です。
問11	答え 4 伝統的な建築物と周囲の環境を調和させ、景観の保存を図るため	京都市は古都としての歴史的な価値を維持するために、全国的に見ても非常に厳しい景観条例を制定しています。この条例は、単に古い建物を残すだけでなく、新しく建てられる建物に対しても高さや色の制限（建設規制）を課すことで、歴史的な町並み全体の雰囲気を損なわないようにすることを目的としています。
問12	答え 1 三重県	三重県は中京工業地帯の一角を占め、四日市市の石油化学コンビナートなどに代表される第2次産業が盛んですが、同時に伊勢志摩地方を中心に真珠やカキの養殖、遠洋漁業などの拠点も多く、第1次産業が一定の存在感を示しています。選択肢のうち、栃木県は内陸県のため漁獲量で除外され、東京都は第1次産業の就業者比率が極めて低いため除外されます。また、鳥取県は製造品出荷額の規模がこの数値とは異なります。